

商店街おもいで 写真展の記録

2024年5月12日(日)

第5回 本ぶらサンデー



私たち天理大学社会教育学科 杉山・田中ゼミでは、2023年から天理本通り商店街で開催される「本ぶらサンデー」の運営に学生と教員で参加してまいりました。過去2回の「本ぶらサンデー」に参加するなかで、まちのみなさまと「本ぶらサンデー」に足を運んでくださったお客様とのつながりをより深める「きっかけ」をつくることができないかと考えるようになりました。

その想いを、この度、本ぶらサンデー実行委員会、天理市三島本通り商店街協同組合、名物こんぶ吉川屋のみなさまのご協力のおかげをもちまして、「商店街おもいで写真展」というかたちにすることことができました。まちのみなさまが長年関わってきた商店街の思い出と、かつての商店街の姿を初めて見るみなさまの感想とが、写真展を通じて交わることで新たな交流のささやかなきっかけとなり、天理本通り商店街のファンづくりの一助となることを期待しております。

この展示は、来場くださったみなさまのアクション（行動）によって完成いたします。来場されたみなさまの思い出や感想も写真とあわせて展示いたしました。みなさまの思い出や感想もお楽ししください。



天理本通り商店街に アーケードがやってきた！

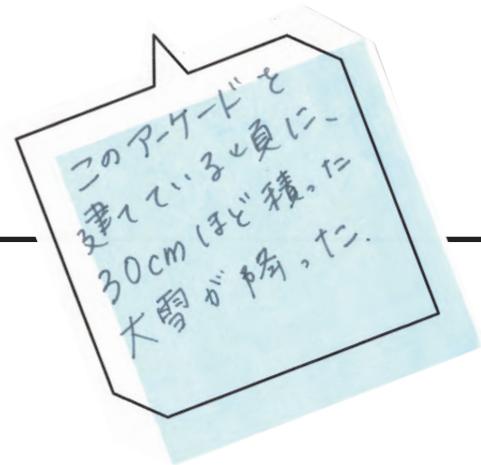
商店街といえばアーケード。天理本通り商店街も川原城と三島のまちに全長約1キロメートルもの長さにわたりアーケードがかけられています。天理本通り商店街に初めてアーケードが設置されたのは、昭和39（1964）年頃。今回は三島本通り商店街協同組合で保管されていた三島の初代アーケードの建設の記録を展示します。

この展示は「みんなでつくる」写真展です。当時の思い出や写真を見た感想をぜひご提供ください。



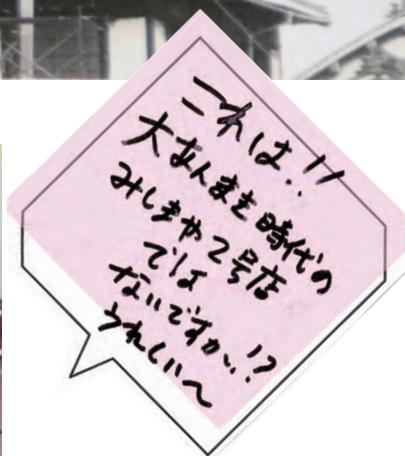
昭和 39 年 9 月
三島本通り商店街アーケード起工式



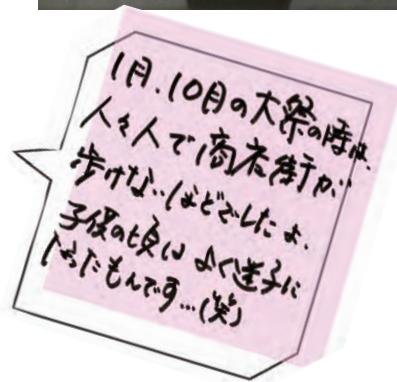








昭和 40 年 6 月
落成式



アーケードがない風景 アーケードがある風景

三島に店がある「名物こんぶ吉川屋」は、かつて川原城と三島の両方に店を構えていました。今回、店主から川原城のお店付近でアーケードが出来る前後の商店街のおもいで写真をお借りしました。

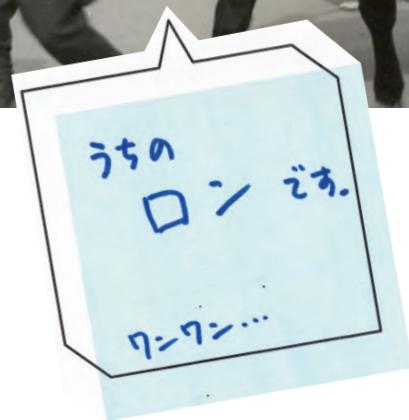
川原城のアーケードがない風景とアーケードがある風景、みなさんの目にはどのように映りますか？



お祭りで活気あふれる 天理本通り商店街

天理本通り商店街といえば、天理教教会本部の門前通りでもあり、石上神宮へと向かう道でもあり、祭事が身近な商店街ともいえるのではないでしょうか。石上神宮の布留祭りで、かつては川原城と三島のまちからそれぞれ山車をだし、渡御に参列したといいます。

今回「名物こんぶ吉川屋」の店主からお借りした写真にもお祭りの写真がたくさんありました。アーケードが出来る前後の祭りの様子、まちのみなさんの生き生きとした姿をぜひお楽しみください。







パレードが 通る商店街



いつの写真なのでしょうか。アーケードが出来る前の天理本通り商店街にパレードが通っています。西から東へ、また、東から西へと進むパレードの様子が見られます。川原城にかつてあった

「名物こんぶ吉川屋」の思い出写真

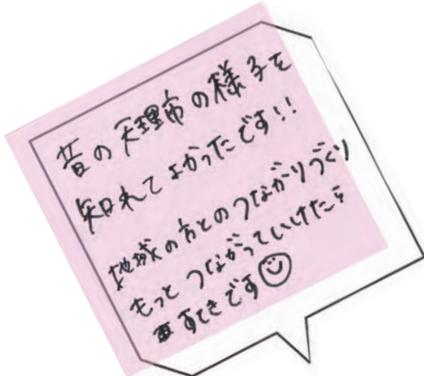


家族でパシャリ！
三島のお店の
前で集合写真



夫婦で
パシャリ！

お買い物は
商店街で！



店員さんたちと
パシャリ！



グッと力を
込めて
いざ勝負！



笑顔で店番！



大盛況！
こんぶを求めて
大にぎわい



お店の法被に
笑顔で
はい、チーズ！



小さくても
ちゃんとできるよ
お留守番！

子ども遊び場、商店街



路地を行ったり来たり
奥には心配そうに
見つめる大人の姿も

天理本通り商店街には
路地がたくさんありました
格好の子どもの遊び場

「ウルトラマンになりたい！」
店主の思いがつまつた
改造三輪車で路地を爆走





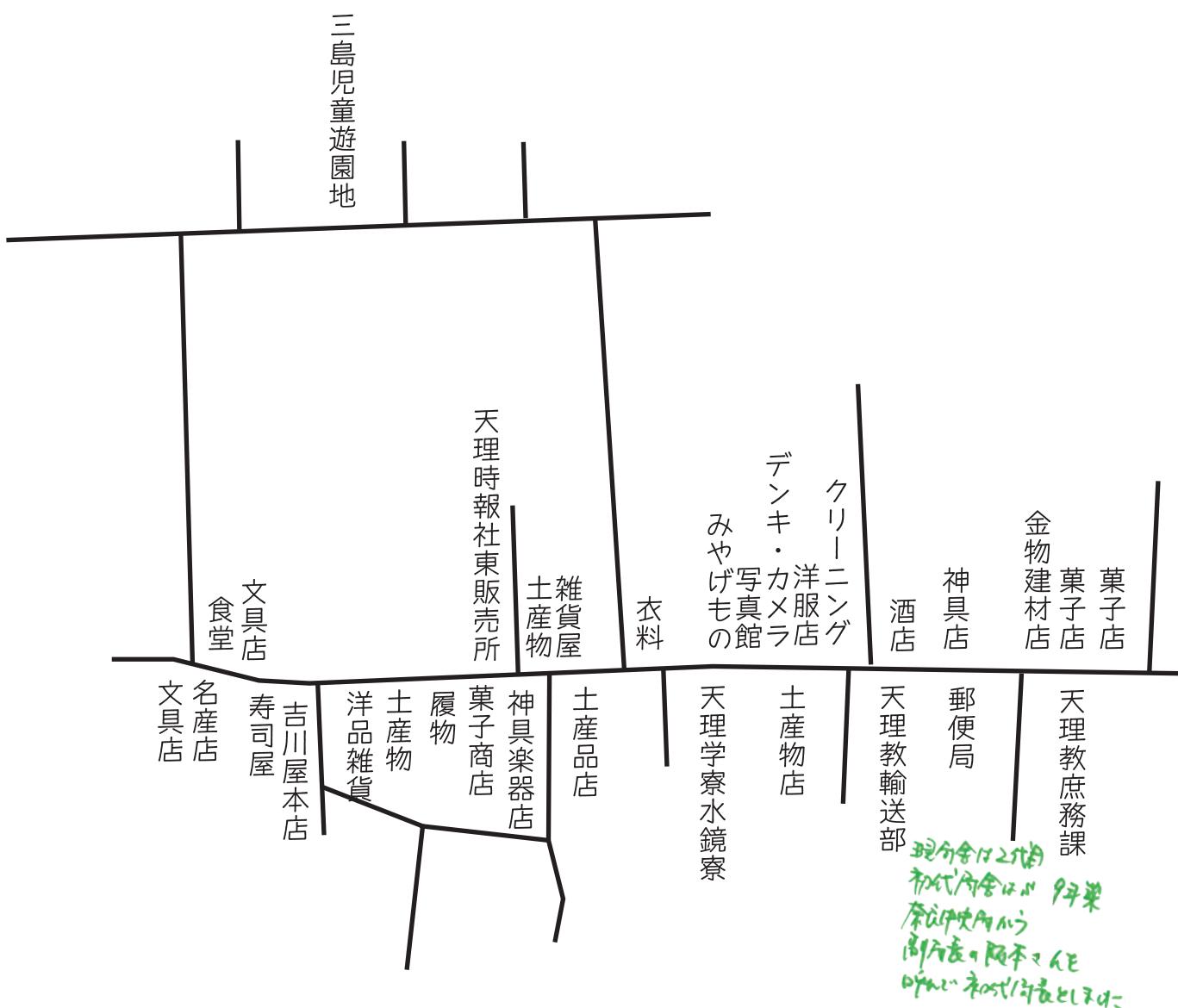
かつては毎日のように川原城に出店していたという金魚屋さん
その横ではカブトムシも売られていたらしい
ちょっと大きくなった子どもたちは自分で捕まえてきたカブトムシを持ち込み、おこづかいを get していたという思い出の場所



「遊園地」という名の子どもの遊び場。
今はもうない。土器のようなものがよく落ちていたという。



天理教教会本部の前にあったという遊び場。こちらももう今はない。



※昭和 43（1968）年頃の「名物こんぶ吉川屋」周辺の店舗の概略です。残念ながら完全版ではありませんので、みなさんの記憶で完成させてください！

来場者のみなさんの
思い出や感想！

天理
大きめ

また
昔の写真
見てみたいで！

小さい頃によく夏に
この通りでお工産を
買うのが好きでした。
私の青春時代には
この商店街と共に
あります。♡

祖父母が原代で
前に屋台で買った。
中朝の人やあらへて
歩けない本当にと思いま
す。

47歳まで

懐かし昭和の
風景です。
母と弟と一緒に
思い出しました。

昔、地方の信者さんは
商店街の思い出には
天理ホール…子供
おじいちゃんの時のホール
外で行事が開催され
まだ鮮明に憶えてます。

大学からの帰り道。
自転車押して。
皆としゃべるのが
楽しかった！

再会の場
天理!!

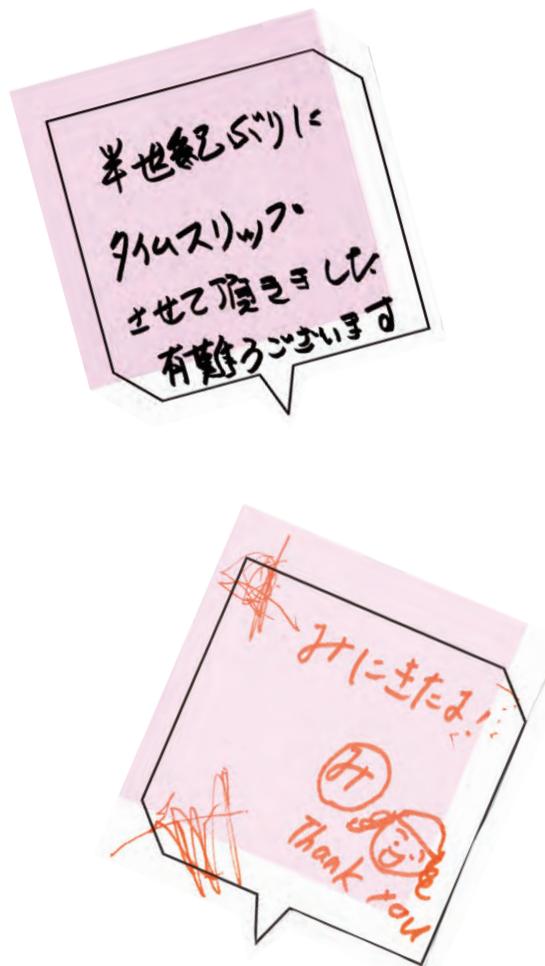
楽しいイベント
を考え、若い
人を笑わせよう。

小学校の頃
天井を這ひて
お車物を塗りは
でした。
今度は子どもと一緒に
お手伝いしていきたいです。

今と同じお手伝い
あなたが喜んで
お手伝い。また次の
5年後にも同じお
手伝いできることに!

みんな
お若いいい
お手伝いを感じられて
嬉しいです!!

市外在住の方々、うるさい
活動が、よく商店街の中を
通っています。
これがまた地域にとっては
大きな恵みです。



市制70年の記念の年に
このすばらしい企画
に出会えて本当にうれ
しく思っています。
感謝
おめでとう

昔の豆式が
見れて勉強
になりました!!
ありがとうございます!!

お手伝い





みなさまのご理解とご協力のおかげをもちまして、「商店街おもいで写真展」を盛況のうちに開催することができました。写真展の開催に際し、本ぶらサンデー実行委員会のみなさま、写真を貸してくださった天理市三島本通り商店街協同組合のみなさま、名物こんぶ吉川屋の上田様に心より御礼申し上げます。

写真展当日は「懐かしい！」という声や「自分の家が写ってる！」といった声、「ここ覚えてる！」といった声が会場のあちらこちらから聞こえてきました。楽しそうに写真を見てくださっている様子を目の当たりにした天理大学社会教育学科1年生の赤井和さんが、たくさんの方の笑顔に圧倒されつつ、「思い出の写真を展示した今日この日が、来場くださったみなさまの思い出の日になるのではないか」と、つぶやきました。学生のつぶやきのとおり、本当にみなさまの思い出を支える写真展になったのであれば幸いです。

大変ありがたいことに、来場くださった方から「うちにも写真あるよ！」といった声もいただきました。ぜひ次の機会には、さらに多くのみなさまとともに思い出写真展を開催したいと思っております。その際はまたぜひどうぞよろしくお願ひします。

天理大学社会教育学科 杉山 晋平・田中 梨絵

商店街おもいで写真展の記録

2024年5月12日(日) 第5回 本ぶらサンデー

発行：天理大学社会教育学科 杉山・田中研究室

編集：天理大学社会教育学科 田中 梨絵

発行日：2024年6月16日